

## 2 - クロロアニリン

別名: オルソクロロアニリン、2 - クロロベンゼンアミン、OCA  
C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>ClN

劇物: (2 - クロロアニリン及びこれを含有する製剤。)

(性状) 無色、淡黄色の液体。アミン臭。比重1.213。融点 - 2 ~ - 1。水にとけにくい。ほとんどの有機溶剤に可溶。酸、酸化性物質と混合すると反応し、発熱する。

### 措 置

#### 漏 え い 時

漏えいした場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。

漏えいした液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、密閉可能な空容器にできるだけ回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。洗い流す場合には、中性洗剤等の分散剤を使用して洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないように注意する。

#### 出 火 時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及び周囲に散水して冷却する。

(着火した場合)

消火剤又は多量の霧状の水を用いて消火する。消火作業の際には必ず空気呼吸器及びその他の保護具を着用し、風下では作業をしない。

(消火剤)

粉末、泡、二酸化炭素、水、乾燥砂、強化液

#### 暴 露・接 触 時

急性中毒と刺激性

(吸入した場合)

鼻、のど、気管支等の粘膜を刺激し、炎症を起こす。頭痛、めまい、嘔気、チアノーゼを起こすことがある。はなはだしい場合には、こん睡、意識不明となることがある。

(皮膚に触れた場合)

皮膚を刺激し、炎症を起こす。皮膚からも吸収され、吸入した場合と同様の中毒症状を起こす。発疹を起こすことがある。

(眼に入った場合)

粘膜を刺激し、炎症を起こす。

医師の処置を受けるまでの救急方法

(吸入した場合)

直ちに患者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。呼吸が困難な場合又は呼吸が停止している場合には直ちに人工呼吸を行い、心臓が停止している場合には直ちに心臓マッサージを行う。

(皮膚に触れた場合)

直ちに汚染された衣服やくつ等を脱がせ、付着部又は接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。

### 注 意 事 項

- 1.塩酸等の酸と接触すると発熱が起き、白煙を生ずる。
- 2.火災等で燃焼した場合、2 - クロロアニリン蒸気を含む塩化水素ガス及び窒素酸化物のガスを発生する。ガスは有害なので注意する。

### 保 護 具

保護眼鏡、保護手袋、保護長ぐつ、有機ガス用防毒マスク

(火災時: 空気呼吸器)